

館山市人口ビジョン

1. 人口の現状分析

◆25年後には約25%減少

自然減の影響が強く、このまま人口減少が続けば、2040年の館山市の人口は、約35,000人になると推計される。

◆進学・就職に伴う若者の転出が多い

君津以北への人口流出が顕著である。また、同地域への通勤・通学者も多い。大学卒業等に伴うUターンは一定数存在する。定年退職世代の転入傾向が見られる。

◆出生率は全国・県平均よりも高い

出生率は、全国・県平均よりも高い率でほぼ推移している。しかし、最も高い率であった年でも、国民希望出生率（1.80）には届いていない。

2. 人口の将来展望等

◆ 中長期的には、人口減少は避けられない。

<基本的視点>

- ◇ 過度な人口減少の抑制とまちの活力の維持
- ◇ 人口減少・少子高齢社会を見据えた持続可能なまちづくり

<目指す方向性>

- ◇ 館山市の特性を活かした多様な「しごと」の創出
- ◇ 館山市への「ひと」の流れをつくる
- ◇ 結婚・出産・子育てのしやすい「まち」づくり
- ◇ 安全・安心で、持続可能な「まち」づくり

<将来展望>

2060年：30,000人程度を維持

3. まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立

若者の移住・定住の促進、安心して生活できる環境の整備、それに基づく結婚・出産・子育ての希望の実現のため、安定した「しごと」の創出が急務です。

「しごと」の創出により、館山市への「ひと」の流れを生み出し、幅広い世代が“住みたい”“住み続けたい”と思える、安全・安心で、持続可能なまちづくりを進めることで、さらなる「まち」の活性化・魅力向上につながる好循環の確立を目指します。

館山市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年度～平成31年度）

基本目標

“海”の魅力に磨きをかける  
～海の魅力アップ～

“食”の豊かさで人をひきつける  
～食の豊かさアップ～

“若者”の夢と希望をかなえる  
～若者の元気アップ～

未来に誇れる“ふるさと愛”をはぐくむ  
～ふるさとへの誇りアップ～

目指す方向性（政策分野）	講ずべき施策	具体的な施策内容（主な事業等）
「しごと」の創出	マリレジャー関連産業等の誘致	企業誘致推進
	海の魅力を活かしたビジネスの起業・創業支援	起業・創業支援
	観光関連事業従事者の確保支援	観光関連事業従事者の確保支援
	水産業の振興	漁協合併の推進、漁業経営支援、漁港利活用の促進、船形漁港周辺の活性化
「ひと」の流れ	海の魅力を活かしたシティセールス	ハブリシティと多様な情報媒体による積極的な情報発信、広域連携による一体的な情報発信
	海と暮らすライフスタイルの提供による移住・定住促進	移住に係る相談体制の充実、移住希望者への支援強化、移住しやすい環境の整備、空き家バンク制度の利用促進、海の魅力を活かした定住促進
	海の魅力をテーマとした外国人観光客の誘致	外国人観光客向け情報発信の強化、外国人観光客向け観光メニューの充実、外国人観光客の受入態勢の整備
	安心して楽しめる海の魅力の向上	津波対策の強化、海岸利用者のマナー向上対策、交流拠点「渚の駅」たてやまの機能強化、海路の充実、館山港の整備・利用の促進、沖ノ島の環境整備
持続可能な「まち」	個性豊かな海の魅力を活かした観光振興	マリレジャーを活用した観光振興、ブルーツーリズムの推進、観光関連事業者への支援、海岸利活用事業、サイクルツーリズムの推進、景観計画策定事業
	オリンピック・パラリンピックのレガシー（遺産）を見据えたまちづくり	オリンピック・パラリンピックのレガシー（遺産）を見据えたまちづくり、館山若潮マラソン大会の魅力向上、スポーツイベントの開催
「しごと」の創出	「食のまちづくり」による農水産業の魅力向上	食のまちづくり拠点施設の整備、農水産物のブランド化推進、農水産物等の加工品開発支援
	食に関するビジネスの起業・創業支援	起業・創業支援
「ひと」の流れ	農業の成長産業化支援	6次産業化の推進、農業の担い手育成確保と組織的な営農スタイルへの後押し、グリーンツーリズムの推進
	豊かな食の恵みを活かしたシティセールス	ブランド力のある観光資源の積極的なPR、ハブリシティと多様な情報媒体による積極的な情報発信、広域連携による一体的な情報発信
持続可能な「まち」	農業生産基盤の維持・保全	有害鳥獣対策事業、農地の保全と有効活用
	館山の安全・安心で恵まれた食材による食育と地産地消の促進	地域内流通の活性化による地産地消の推進、地域における食育の推進
「しごと」の創出	若者の希望に応える雇用環境の創出	企業誘致推進、新たな雇用の創出
	チャレンジする若い起業家・創業者への支援強化	起業・創業支援
	雇用の需要と供給のマッチング強化	就業支援の強化、地域の雇用ニーズを捉えた人材育成
「ひと」の流れ	商業・工業の活性化によるまちの元気創造	中小企業・商工団体支援、商業・工業の競争力強化支援
	若者のアイデア・行動力を活かした地域活性化の推進	地域おこし協力隊制度の活用による若者の移住促進、若者の交流機会の創出、地（知）の拠点大学による地方創生推進事業（COC+）
結婚・出産・子育てのしやすい「まち」	出会い・婚活支援	出会い・婚活事業の支援、恋人の聖地プロジェクト
	安心して妊娠・出産できる環境づくり	妊娠・出産・子育てに係る相談体制の強化・充実、妊娠・出産に関する正しい知識の普及・啓発、産前・産後サポートの充実
	“子育てが楽しくなる”子育て支援の強化	保育園・幼稚園・こども園施設の整備充実、保育サービスの充実、子育て相談体制の強化・充実、「元氣な広場」の機能強化、子育てネットワークの構築、ファミリー・サポート・センター事業の充実、子育て世帯の経済的負担の軽減、三世同居・近居の推進、働きやすい環境の整備、学童クラブの安定的運営
持続可能な「まち」	地域ではぐくむ教育環境の整備	放課後子供教室の推進、図書館の児童サービスの充実、市内高校のブランド化に向けた支援の検討、サテライトキャンパスの誘致
	「しごと」の創出	医療・介護・福祉人材の確保支援
「ひと」の流れ	シティプロモーションによる館山の魅力向上	観光スポットとしての歴史文化遺産の活用、歴史文化の情報発信強化、祭礼文化のPR、市民との協働による館山の魅力発信、ハブリシティと多様な情報媒体による積極的な情報発信、広域連携による一体的な情報発信、ふるさと納税の推進
	市民スポーツの振興	生涯スポーツの機会拡充、社会体育団体の育成支援、社会体育施設の整備充実、学校体育施設開放
結婚・出産・子育てのしやすい「まち」	「生きる力」と「郷土愛」の育成	「生きる力」を育成する教育の推進、「ふるさと」の魅力に関する教育の強化、ICT活用による教育環境の構築、学校における食育の推進
	ふるさとへの誇りと愛着心をはぐくむ教育・事業の推進	生涯学習活動の充実、ふるさと体験活動の推進、森林・里山の保全
持続可能な「まち」	医療・介護環境の充実による健康長寿の促進	健康づくり活動の推進、コミュニティ医療の推進、地域包括ケアシステムの構築、保健・医療・福祉に関する総合相談体制の整備、かかりつけ医・かかりつけ薬局の普及・定着、救急医療体制の確保、日本版CCRCの検討
	館山の魅力向上に向けた環境整備	館山駅東口駅前広場の整備、城山公園の機能拡充、花のまちづくりの推進
	公共交通の確保・維持	公共交通の利用促進、高速バスネットワークの整備促進、鉄道の維持と利便性の向上
	安全・安心なまちづくりの推進	地域防災力の強化、災害対応力の強化、消防団活動の充実、交通安全対策の強化、防犯対策の強化、空き家対策の推進、身近な生活道路や排水整備の推進、道路等社会基盤に係る長寿命化対策の実施
	官民・広域連携によるまちづくりの推進	官民連携によるまちづくりの推進、地域間連携によるまちづくりの推進、多様な主体との連携によるコミュニティの活性化
	地域を守るコミュニティの活性化	コミュニティ事業の推進、町内会活動の促進
持続可能な「まち」	公共施設等の計画的・効果的な利用	公共施設総合管理計画に基づく施設管理